

心のきずなを深める集会から

本日18日（金）で1学期が終了しました。終業式では、生徒会と各学年の代表の生徒が、1学期を振り返って発表をしてくれました。それぞれにがんばったことや特に思い出に残ったことなど充実した様子が感じとれました。4人とも1学期の締めくくりにふさわしい発表でした。

私（校長）からも、1学期を振り返って話をしました。生徒が仲良く、笑顔が溢れていたこと、授業中も積極的な発表や活発な話し合い活動が見られたこと、さらに、体育大会をはじめ様々な行事や活動において、3年生を中心に主体的ながんばりがたくさんあったことを話しました。

最後に、夏休みを前に、何より命を大切にしたい行動をしようと伝えました。

る集会から

熊本県は、6月を

「心のきずなを深める月間」と定め、はじめを許さない学校づくりに取り組んでいます。本校でも自分を見つめ直したり、学級を振り返ったりしながら人権について

ントに残れませんでした。だが、全力を尽くして戦い抜きました。個人戦では、それぞれが積極的に攻め勝利を目指しました。その中で、内山桜さんが3位に入賞しました。

柔道の県中体連大会は、7月12日(土)に団体戦が、13日(日)に個人戦が山鹿市総合体育館で開催されました。団体戦は、男女とも決勝トーナメントに残れませんでした。が、全力を尽くして戦い抜きました。個人戦では、それぞれが積極的に攻め勝利を目指しました。その中で、内山桜さんが3位に入賞しました。



県吹奏楽コンクール
(7/27)へ向けて

吹奏楽部は、このコンクールのために毎日練習に励んできました。校内壮行会での演奏は、十分仕上がっていました。本番が楽しみです。

前号で予告しました
が、7月9日(水)10
日(木)の2日間、1年
生が多くの事業所にお
世話になり、職業体験
学習を実施しました。
生徒は、緊張の中にも
事前に学んだことをい
かしながら「仕事」に
触れることができまし
た。各事業所の皆様方
には大変お世話になり
ました。



7月8日（火）は、町の文化センターにおいて11校の上級学校説明会を行いました。3年生もいよいよ進路選択・実現に向け現実味が出てきました。近くに住む生徒に、「今年の夏は、ひと味もふた味もちがう夏になるかなあ」と語りかけると、「ニコツと笑い「はい、がんばります」と力強く返ってきました。

氷川町教育講演会

7月4日（金）は、
 オープンスクール（5
 校時までに授業を参
 観）と、その後の学年

・学級懇談会にたくさん
の保護者の皆様にお
越しいただきありがと
うございました。懇談
会では、1学期の様子
や夏休みの確認、さら
に今後のことについて
情報交換ができたこと
と思います。

今年度は、夏休みに
全学年で三者面談を行
います。すでに日程等
は、各担任からお知ら
せしてあると思います。
わずかな時間ではあり
ますが、有意義な時間
にしたいだけあればあ
りがたいです。

学校教育目標

この実現へ向け、主体的に学び続ける竜中生
徒・地域と共に創っていく学校へ

今、求められている学力？・・・どんな力？

これまでの「豊富な知識」「正確な解答」を注入するのではなく（現代ではスマホ等があれば解答は発見できる）、これからは、「納得解」「発想」「創造力」「主体性」「コミュニケーション」「協働する力」といった力（学力）による回答が求められる時代です。

